

令和3年度後学期・通年文学部開講科目一覧(令和3年9月17日現在)

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない学生への対応等
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
総合人間 学科	96000	文章作成演習			2	1	後期	金・1	総合人間学科教員	文章作成実地訓練	併用(遠隔主)	—	初回ガイダンスはZoomで実施します。2回目以降の実施方法は、受け持ちの教員(初回ガイダンスで発表)ごとにMoodleを通じて連絡します。来学できない場合は、受け持ちの教員に速やかに相談してください。
	06000	文章作成演習 (R3入学者)			2	1	後期	金・1	総合人間学科教員	文章作成実地訓練	併用(遠隔主)	—	初回ガイダンスはZoomで実施します。2回目以降の実施方法は、受け持ちの教員(初回ガイダンスで発表)ごとにMoodleを通じて連絡します。来学できない場合は、受け持ちの教員に速やかに相談してください。
	50051	社会学概論 (R2～)	50050	社会学概論Ⅰ (～H31)	2	1	後期	火・3	松浦雄介	現代とはどのような時代か	併用(遠隔主)	—	ZoomおよびMoodleを用いた授業(ただしコロナ等の状況次第で変更もあり得ます)
	10030	社会学概論 (R3入学者)			2	1	後期	火・3	松浦雄介	現代とはどのような時代か	併用(遠隔主)	—	ZoomおよびMoodleを用いた授業(ただしコロナ等の状況次第で変更もあり得ます)
	50061	文化人類学概論 (R2～)	50060	文化人類学概論Ⅰ (～H31)	2	1	後期	火・4	シンジルト	文化人類学の考え方 (1)	遠隔形式	—	—
	10040	文化人類学概論 (R3入学者)			2	1	後期	火・4	シンジルト	文化人類学の考え方 (1)	遠隔形式	—	—
	50070	地域社会学概論Ⅰ	50070	地域社会学概論Ⅰ	2	1	後期	水・1	牧野厚史	コミュニティの社会学	遠隔形式	—	ZoomおよびMoodleを用いた授業(ただしコロナ等の状況次第で変更もあり得ます)
	10050	地域社会学概論Ⅰ (R3入学者)			2	1	後期	水・1	牧野厚史	コミュニティの社会学	遠隔形式	—	ZoomおよびMoodleを用いた授業(ただしコロナ等の状況次第で変更もあり得ます)
	50080	民俗学概論Ⅰ	50080	民俗学概論Ⅰ	2	1	後期	水・2	山下裕作	民俗学とは何か?	併用(遠隔主)	—	基本的にZoomを使った講義をします。新型コロナが落ち着くようなら対面授業に移行したいと希望しています。
	10060	民俗学概論Ⅰ (R3入学者)			2	1	後期	水・2	山下裕作	民俗学とは何か?	併用(遠隔主)	—	基本的にZoomを使った講義をします。新型コロナが落ち着くようなら対面授業に移行したいと希望しています。
	51151	哲学概論IIB	51151	哲学概論IIB	2	2	後期	金・3	大辻正晴	言語哲学入門	対面形式	文)B3	対面授業の予定ですが、人数が多くなれば再考します。出席できない者は第1回までに連絡してください。
			51150	認知哲学概論Ⅱ (～H28)	2	2	後期	金・3	大辻正晴	言語哲学入門	対面形式	文)B3	対面授業の予定ですが、人数が多くなれば再考します。出席できない者は第1回までに連絡してください。
	51560	哲学特殊講義	51650	論理学II (～H31)	2	2	後期	火・4	大辻正晴	メタ論理学の基礎	対面形式	全)C205 → 全)D301 (10/26～)	出席できない者は第1回までに連絡してください。

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない学生への対応等
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
総合 人間 学科	51101	哲学概論IIA (H29～)	51101	認知哲学概論 I (～H28)	2	2	後期	水・4	岡部 勉	理性と価値——理性論 入門	遠隔形式	—	—
	51610	哲学演習 II (H29～)	51601	認知哲学演習 II (～H28)	2	3	後期	月・4	大辻正晴	フレーグを読む2021	対面形式	文)B2	出席できない者は第1回までに連絡 してください。
	51612	哲学演習 II (H29～)	51603	認知哲学演習 II (～H28)	2	3	後期	金・4	大辻正晴	ネイゲルを読む2021b	対面形式	文)B3	出席できない者は第1回までに連絡 してください。
			54350	人間科学上級演習	2	4	後期	金・4	大辻正晴	ネイゲルを読む2021b	対面形式	文)B3	出席できない者は第1回までに連絡 してください。
	54250	課題研究 II	54250	課題研究 II	2	3	後期	月・1	大辻正晴	認知哲学の課題研究	対面形式	教員研究室	個別対応
			54300	課題研究 III	2	4	通年	火・1	大辻正晴	卒業論文制作の個別指 導	対面形式	教員研究室	対面形式に参加できない学生は個 別に対応するので第1回までに連絡 してください。
			59000	卒業論文	8	4	通年		大辻正晴		—	—	—
			59001	卒業論文	8	4	通年		山田 積		—	—	—
	51400	心理学研究法 I	51400	心理学研究法 I	2	2	後期	火・4	寺本 渉	実験と調査の技法	遠隔形式	—	—
	51401	心理学研究法 (R2～)			2	2	後期	火・4	寺本 渉	実験と調査の技法	遠隔形式	—	—
	51350	心理学概論 II	51350	心理学概論 II	2	2	後期	水・2	寺本 渉	知覚と行動の基礎	遠隔形式	—	—
	51351	知覚・認知心理学 (R2～)			2	2	後期	水・2	寺本 渉	知覚と行動の基礎	遠隔形式	—	—
	51912	行動科学概説 (R2～)			2	2	後期	火・3	安村 明	認知の次元	遠隔形式	—	—
	51510	心理学演習 I	51500	認知心理学演習 I (～H28)	2	2	後期	月・5	寺本 渉	知覚認知研究の最先端	遠隔形式	—	—
	52050	心理学総合実験	52050	心理学総合実験	2	3	後期	火・1, 2	寺本 渉 安村 明	実験計画作成入門	対面形式	心理学実験準備 室 心理学実験室1, 2	対面授業に参加できない場合には、 動画配信(ライブまたはオンデマ ンド)のほか、長期休暇を利用した補 習で対応します。
	51965	心理学演習 II (H29～)	51950	認知心理学演習 II (～H28)	2	3	後期	月・5	寺本 渉	知覚認知研究の最先端	遠隔形式	—	—
	51968	心理学演習 II (H29～)	51956	認知心理学演習 II (～H28)	2	3	後期	火・5	安村 明	認知心理学の最新知見	遠隔形式	—	—
51969	心理学演習 II (H29～)	51958	認知心理学演習 II (～H28)	2	3	後期	水・1	西川里織	質的インタビューを分析 する	遠隔形式	—	当面オンライン授業となります。履修 登録後、授業についての指示を確 認して下さい。	
54252	課題研究 II	54252	課題研究 II	2	3	後期	月・1	寺本 渉 安村 明	心理学履修モデル 課題研究 II	併用(遠隔主)	心理学実験準備 室 心理学実験室1, 2	—	

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない学生への対応等
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
総合人間学 科			59002	卒業論文	8	4	通年		寺本 涉 安村 明		—	—	—
	52211	社会人間学特殊講義A-II (R2～)	52201	社会人間学特殊講義 (～H31)	2	2	後期	集中	尾崎孝宏	モンゴル社会の文化人 類学	併用(対面主)	文)A2	
	52216	社会人間学特殊講義B- I (R2～)	52203	社会人間学特殊講義 (～H31)	2	2	後期	水・2	杉本裕司	深層心理学の応用ス テージへの招待	対面形式	文)B3	個別相談
	52216	社会人間学特殊講義B- I (R2～)	52350	応用倫理学概説B (～H31)	2	2	後期	水・2	杉本裕司	深層心理学の応用ス テージへの招待	対面形式	文)B3	個別相談
	52602	社会調査実習Ⅱ	52602	社会調査実習Ⅱ	2	3	後期	金・2	シンジルト 多田光宏	社会調査の企画・実践 (2)	併用(対面主)	文)B1	対面授業(必要等に応じてオンライ ン併用)
	52700	倫理学応用演習	52700	倫理学応用演習	2	3	後期	木・2	田中朋弘	実践の倫理	遠隔形式	—	—
	52701	倫理学応用演習	52701	倫理学応用演習	2	3	後期	金・4	清水 俊	応用倫理学の理解と実 践	遠隔形式	—	—
	54253	課題研究Ⅱ	54253	課題研究Ⅱ	2	3	後期	月・1	田中朋弘 杉本裕司	課題研究Ⅱ(倫理学)	対面形式	各教員研究室	対面授業、または遠隔授業(Moodle とZoomを使用)を実施します。
			59003	卒業論文	8	4	通年		田中朋弘 杉本裕司		—	—	—
	52755	社会学演習	52755	社会学演習	2	3	後期	火・5	多田光宏	世界社会と日本社会2	併用(遠隔主)	文)メディア演習室1	Zoomによるオンライン授業をメイン に予定していますが、状況や必要に 応じて Moodle や対面も使用しま す。当演習への後期からの参加者 は、初回授業の実施方法について は担当教員まで事前に必ず確認し てください。
	52753	社会学演習	52753	社会学演習	2	3	後期	火・5	中川輝彦	モデルを用いた社会認 識(2)	遠隔形式	—	—
	52751	社会学演習	52751	社会学演習	2	3	後期	火・5	松浦雄介	文化社会学の諸問題	併用(遠隔主)	文)社会学学生研究室	対面と遠隔のハイブリッド式(諸般の 状況により変わります)
			52950	社会人間学応用演習	2	4	後期	木・1	多田光宏・中川輝 彦・松浦 雄介	社会学原書講読	遠隔形式	—	—
	54254	課題研究Ⅱ	54254	課題研究Ⅱ	2	3	後期	月・1	多田光宏・中川輝 彦・松浦 雄介	社会学課題研究	対面形式	教員研究室	遠隔授業
			59004	卒業論文	8	4	通年		多田光宏・中川輝 彦・松浦 雄介		—	—	—
	52853	文化人類学演習	52853	文化人類学演習	2	3	後期	水・2	シンジルト	民族誌を読む(B)	遠隔形式	—	—
	52903	文化人類学応用演習	52903	文化人類学応用演習	2	3	後期	水・3	シンジルト	直接経験と記述(2)	遠隔形式	—	—
			52951	社会人間学応用演習	2	4	後期	木・2	シンジルト	自然と文化の諸関係	遠隔形式	—	—

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない学生への対応等
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
総合 人間 学科	54255	課題研究Ⅱ	54255	課題研究Ⅱ	2	3	後期	月・2	シンジルト	卒業論文指導(2)	対面形式	文)文化人類学研究室	個人面談およびZoomによるゼミでの 研究指導
			59005	卒業論文	8	4	通年		シンジルト		—	—	—
	53300	地域社会分析演習	53300	地域社会分析演習	2	2	後期	金・4	吉武由彩	地域社会分析の課題と 方法	遠隔形式	—	Zoomによる授業。適宜Moodleも利 用します。
	52600	社会調査実習Ⅱ	52600	社会調査実習Ⅱ	2	3	後期	月・4	牧野厚史 吉武由彩	社会調査の技法と実践	対面形式	文)社会調査実習室	資料の提供等適宜フォローします
	53850	地域科学演習IA	53850	地域科学演習IA	4	3	通年	火・5	牧野厚史 吉武由彩	地域社会学の現在	併用(遠隔主)	文)社会調査実習室	当面オンライン授業となります。履修 登録後、授業についての指示を確 認して下さい。
			54000	地域科学演習IIA	4	4	通年	金・5	牧野厚史 吉武由彩	地域社会学の現在	対面形式	文)社会調査実習室	当面オンライン授業となります。履修 登録後、授業についての指示を確 認して下さい。
	54256	課題研究Ⅱ	54256	課題研究Ⅱ	2	3	後期	月・1	牧野厚史 吉武由彩	卒論作成指導2(地域社 会学履修モデル)	対面形式	文)B2	個別指導によって進めます。
			59006	卒業論文	8	4	通年		牧野厚史		—	—	—
	53250	基層文化論演習	53250	基層文化論演習	2	2	後期	木・4	鈴木寛之	現代民俗論の課題	遠隔形式	—	—
	53400	地域文化論演習	53400	地域文化論演習	2	2	後期	火・2	山下裕作	民俗学研究論文講読演 習	併用(遠隔主)	—	諸事情により、とりあえずZoomで 行います。新型コロナが落ち着くよう なら対面授業に移行したいと希望し ています。
	52601	社会調査実習Ⅱ	52601	社会調査実習Ⅱ	2	2	後期	水・3	山下裕作	民俗学調査実習2	併用(対面主)	文)メディア演習室2	文法棟の使用制限が解けるまでは Zoomを使ってリモートで行います。 連絡はLINEオープンチャットでいた します。
	53752	地域科学特殊講義A (~H31)	53752	地域科学特殊講義A	2	2	通年	集中	福与徳文	地域社会の機能と再生 —文化的地域資源と地 域づくり—	対面形式	全)C201	対面に参加できない学生にはZoom で授業参加してもらいます。 ※12/25(土)~27(月)に延期になり ました
	53820	地域科学特殊講義B2 (R2~)			2	2	通年	集中	福与徳文	地域社会の機能と再生 —文化的地域資源と地 域づくり—	対面形式	全)C201	対面に参加できない学生にはZoom で授業参加してもらいます。 ※12/25(土)~27(月)に延期になり ました
	53754	地域科学特殊講義A	53754	地域科学特殊講義A	2	3	後期	月・3	福西大輔	熊本の人神信仰	遠隔形式	—	—
	53900	地域科学演習ⅠB	53900	地域科学演習ⅠB	4	3	通年	月・2	山下裕作	民俗学研究の課題1	併用(対面主)	文)メディア演習室1	当面遠隔授業(LINEオープンチャ ットもしくはLINEworksを使用:双方とも LINEアカウント等のプライバシーは 守られます。参加用URLを送るので 受講希望者は下記連絡方法アドレ スにメールください)を行い、状況 を見て徐々に対面授業に移行します。

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない学生への対応等
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
総合 人間 学科			54050	地域科学演習ⅡB	4	4	通年	火・1	山下裕作	民俗学研究の課題2	併用(対面主)	文)メディア演習室2	当面遠隔授業(LINEオープンチャットもしくはLINEworksを使用:双方ともLINEアカウント等のプライバシーは守られます。参加用URLを送るので受講希望者は下記連絡方法アドレスにメールください)を行い、状況を見て徐々に対面授業に移行します。
	54257	課題研究Ⅱ	54257	課題研究Ⅱ	2	3	後期	火・3	山下裕作	卒論研究指導2(民俗学履修モデル)	併用(対面主)	文)メディア演習室2	とりあえずはZoomを用いたリモート授業で始めます。機を見て対面にする予定です。
			59007	卒業論文	8	4	通年		山下裕作		—	—	—
	53051	人文地理学(R2~)			2	2	後期	火・1	鹿嶋 洋	都市空間論	遠隔形式	—	—
	53050	人文地理学Ⅰ(H31)	53050	人文地理学Ⅰ(~H30)	2	3	後期	火・1	鹿嶋 洋	都市空間論	遠隔形式	—	—
	53450	地誌学	53450	地誌学	2	2	後期	金・4	山本耕三	地図作業実習	遠隔形式	—	
	53550	地理調査実習Ⅱ	53550	地理調査実習Ⅱ	2	3	後期	水・3	米島万有子 鹿嶋 洋	地理学的地域調査(2)	併用(対面主)	文)メディア演習室2	対面授業に出席できない場合には、遠隔形式で授業へ参加できるよう対応します。
	53700	自然地理学Ⅱ	53700	自然地理学Ⅱ	2	3	後期	火・3	米島万有子	文化と自然環境	併用(遠隔主)	—	遠隔授業形式で基本的に実施します。状況によっては受講生の意向もくみながら対面授業や遠隔授業(Moodleやzoom等)を併用します。
	53950	地域科学演習ⅠC	53950	地域科学演習ⅠC	4	3	通年	火・4	鹿嶋 洋 米島万有子	地理学基礎演習(4)	併用(対面主)	全)A304 → 全)D303 (11/9~)	対面授業を基本とし、感染状況によっては遠隔授業のみに切り替えることがあります。対面で出席できない場合には遠隔授業(ZoomとMoodleを併用)で参加することができます。
			54101	地域科学演習ⅠIC	4	4	通年	火・5	鹿嶋 洋 米島万有子	地理学研究演習(4)	併用(対面主)	全)A304 → 全)D303 (11/9~)	対面授業を基本とし、感染状況によっては遠隔授業のみに切り替えることがあります。対面で出席できない場合には遠隔授業(ZoomとMoodleを併用)で参加することができます。
	54258	課題研究Ⅱ	54258	課題研究Ⅱ	2	3	後期	水・2	鹿嶋 洋	地理学研究法	対面形式	文)地理学研究室	感染状況によっては遠隔授業(ZoomとMoodleを用いたライブ授業)とします。
			54308	課題研究Ⅲ	2	4	通年	月・1	鹿嶋 洋 米島万有子	卒論指導(地理学履修モデル)	対面形式	文)地理学研究室	対面授業を基本とするが、感染状況によっては遠隔授業とします。
			59008	卒業論文	8	4	通年		鹿嶋 洋 米島万有子		—	—	—

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない学生への対応等
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
歴史学科	96002	文章作成演習	96002	文章作成演習	2	1	後期	火・3	三澤 純・小畑弘己	レジュメとレポート作成の基礎を学ぶ	対面形式	文)A2	特段の理由があり、対面方式の授業に参加できない学生には、遠隔方式のプログラムを準備します。
	06001	文章作成演習 (R3入学者)			2	1	後期	火・3	三澤 純・小畑弘己	レジュメとレポート作成の基礎を学ぶ	対面形式	文)A2	特段の理由があり、対面方式の授業に参加できない学生には、遠隔方式のプログラムを準備します。
	96003	文章作成演習	96003	文章作成演習	2	1	後期	火・3	小林 晃・三瓶弘喜・新井英永	レジュメとレポート作成の基礎を学ぶ	対面形式	文)A3	ZoomとMoodleを併用しての演習。対面授業で実施することもありますので、担当教員からの連絡に注意してください。
	06002	文章作成演習 (R3入学者)			2	1	後期	火・3	小林 晃・三瓶弘喜・新井英永	レジュメとレポート作成の基礎を学ぶ	対面形式	文)A3	ZoomとMoodleを併用しての演習。対面授業で実施することもありますので、担当教員からの連絡に注意してください。
	60010	日本史概説 I	60010	日本史概説 I	2	1	後期	火・4	稲葉継陽	日本古代・中世史概説	遠隔形式	—	—
	20010	日本史概説 I (R3入学者)			2	1	後期	火・4	稲葉継陽	日本古代・中世史概説	遠隔形式	—	—
	60020	考古学概説 I	60020	考古学概説 I	2	1	後期	水・1	久保田慎二	考古学の基礎と方法を学ぶ	対面形式	文)B3	Zoomによる遠隔参加を認めることとする。
	20020	考古学概説 I (R3入学者)			2	1	後期	水・1	久保田慎二	考古学の基礎と方法を学ぶ	対面形式	文)B3	Zoomによる遠隔参加を認めることとする。
	60040	西洋史概説	60040	西洋史概説	2	1	後期	木・2	中川順子	西洋史概説	対面形式	文)A3	受講者の人数や感染症流行拡大の状況により、MoodleとZoomを併用した実施形態になります。対面授業に出席できない学生には自主学習が可能なように、Moodle上に資料をアップします。
	20040	西洋史概説 (R3入学者)			2	1	後期	木・2	中川順子	西洋史概説	対面形式	文)A3	受講者の人数や感染症流行拡大の状況により、MoodleとZoomを併用した実施形態になります。対面授業に出席できない学生には自主学習が可能なように、Moodle上に資料をアップします。
	60050	文化史概説 I	60050	文化史概説 I	2	1	後期	火・2	鈴木啓孝	文化概念と近代日本	遠隔形式	—	—
	20050	文化史概説 I (R3入学者)			2	1	後期	火・2	鈴木啓孝	文化概念と近代日本	遠隔形式	—	—
	61150	歴史資料学実習A-II	61150	歴史資料学実習A-II	2	2	後期	木・2	三澤 純	古文書読解の応用的実践	対面形式	文)B2	特段の理由があり、対面授業に参加できない学生には、遠隔プログラムを準備します。
	61411	歴史資料学演習A-II	61401	歴史資料学演習A	2	2	後期	水・2	三澤 純	日本近代史史料入門	対面形式	文)B1	特段の理由で対面方式の授業に参加できない学生には、遠隔方式のプログラムを準備します。

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない学生への対応等
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
歴史学科	61413	歴史資料学演習A-Ⅳ	61403	歴史資料学演習A	2	3	後期	水・3	稲葉継陽	中世文書史料の研究	対面形式	文)B1	個別に対応するため、事前に連絡してください。
	61511	歴史資料学特殊講義A-II	61502	歴史資料学特殊講義A	2	3	後期	火・2	安高啓明	熊本藩法制文書の構造と刑法草書の運用	対面形式	文)B3	対面授業に参加できない学生には遠隔授業(Zoom)で対応します。
	62550	課題研究Ⅱ	62550	課題研究Ⅱ	2	3	後期	月4・5	稲葉継陽・三澤純・安高啓明	卒業論文入門ゼミ	対面形式	文)A3	特段の理由があり、対面方式での授業に参加できない学生には、遠隔方式のプログラムを準備します。
			69000	卒業論文	8	4	通年		稲葉継陽・三澤純・安高啓明		-	-	-
	61250	歴史資料学実習B-II	61250	歴史資料学実習B-II	2	2	後期	水2・3	杉井 健	考古学の基礎技術2	対面形式	文)考古学研究室	どうしても対面授業に参加できない場合は相談に応じます。
	61461	歴史資料学演習B-II	61452	歴史資料学演習B	2	3	後期	水2・3	小畑弘己	発掘調査報告書の作成	対面形式	全)C204 → 全)D301 (10/27～)	来学できない場合は、自宅で行える課題・作業を与えます。
	62551	課題研究Ⅱ	62551	課題研究Ⅱ	2	3	後期	火・1	杉井 健	考古学研究の基礎と応用	対面形式	文)B3	状況によっては遠隔授業(Moodle、Zoom等)に切り替えます。
			69001	卒業論文	8	4	通年		小畑弘己・杉井健・久保田慎二		-	-	-
	61750	アジア史概説Ⅱ	61750	アジア史概説Ⅱ	2	2	後期	水・3	黨 武彦		遠隔形式	-	-
	61900	世界システム史基礎演習C	61900	世界システム史基礎演習C	2	2	通年	月・2	伊藤正彦	東アジア史研究入門	対面形式	文)A2	グループ学習 対面式で行いますが、状況によって遠隔授業に変更することがあります。
	62050	世界システム史講読C	62050	世界システム史講読C	2	2	通年	水・2	小林 晃	漢文史料読解の第一歩	対面形式	全)C202	グループ学習(ウイルス対策のため、人数によっては遠隔授業とする)
	62211	世界システム史演習C-II	62200	世界システム史演習C	2	3	後期	金・4	伊藤正彦	中国近世賦役制度研究	対面形式	文)アジア史研究室	登校できない方については、別の方法を行ないますので、事前に連絡してください。
	62360	世界システム史特殊講義C-I	62351	世界システム史特殊講義C	2	3	後期	木・5	小林 晃	南宋政治史研究序説	対面形式	文)A3	対面授業、それが無理であればZoomを活用(Moodleを通じて事前に連絡します)
	62552	課題研究Ⅱ	62552	課題研究Ⅱ	2	3	後期	火・1	伊藤正彦 小林 晃	アジア史上の諸問題	対面形式	文)アジア史研究室	対面式を予定しているが、状況によっては遠隔授業に変更する。
			62602	課題研究Ⅲ	2	4	通年	月・1	伊藤正彦 小林 晃	アジア史上の諸問題	対面形式	文)アジア史研究室	グループ学習 対面式を予定しているが、状況によっては遠隔授業に変更する。
		69002	卒業論文	8	4	通年		伊藤正彦 小林 晃		-	-	-	

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない学生への対応等
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
歴史学科	62111	世界システム史購読D-II	62101	世界システム史購読D	2	2	後期	木・4	中川順子	イギリス史研究の動向 移民編	対面形式	文)A1	対面授業ができない場合は、遠隔 授業(MoodleとZoomの併用)を行 います。対面授業に参加できない学生 はZoomでの参加となります。
	61960	世界システム史基礎演習 D-I	61950	世界システム史基礎演習 D	2	2	後期	木・5	中川順子	英文と史料で学ぼう近世 イングランド社会(2)	対面形式	文)A1	対面授業が出来ない場合は、遠隔 授業(MoodleとZoomを併用)を行 います。対面授業に参加できない学 生についてはZoomでの参加とな ります。
	61961	世界システム史基礎演習 D-II	61951	世界システム史基礎演習 D	2	2	通年	月・5	三瓶弘喜	上級生と学ぶ西洋史研 究入門	対面形式	文)B2	対面授業。状況によってはZoomと Moodleを用います。対面授業に参 加できない場合には、授業の録画を 配信しますので、事前に必ず連絡を してください。
	62261	世界システム史演習D-II	62250	世界システム史演習D	2	3	後期	金・4	三瓶弘喜	アメリカ都市社会史(2)	対面形式	文)西洋史研究室	対面授業。状況によってはZoomと Moodleを用います。対面授業に参 加できない受講生には、別途課題を 出しますので、事前に必ず連絡をし てください。
	62262	世界システム史演習D-III	62253	世界システム史演習D	2	3	通年	月・5	三瓶弘喜	グループワークを通じた 西洋史研究	対面形式	文)B2	対面授業。状況によってはZoomや Moodleを用います。対面授業に参 加できない受講生には、授業の録画 をmoodleで配信します。
	62411	世界システム史特殊講義 D-II	62405	世界システム史特殊講義 D	2	3	後期	水・2	三瓶弘喜	環大西洋史研究	対面形式	文)B2	状況によってzoomやmoodleを用い ます。対面授業に参加できない受講 生には、毎回課題論文を読んでレ ポートを作成する課題を出しますの で、必ず事前に連絡してください。
	62553	課題研究II	62553	課題研究II	2	3	後期	水・3	三瓶弘喜 中川順子	主題研究の実践	遠隔形式	—	
			62603	課題研究III	2	4	通年	火・1	三瓶弘喜 中川順子	卒業論文研究	対面形式	文)西洋史研究室	個別指導とゼミでの指導を併用しま す。ゼミ形式の指導と個別指導は、 原則対面での指導を実施しますが、 必要に応じて遠隔授業(Zoomと Moodleの併用)を行う。11月に中間 報告会を実施します。対面授業に参 加できない場合はZoomでの参加と なります。
			69003	卒業論文	8	4	通年		三瓶弘喜 中川順子		—	—	—
	62011	世界システム史基礎演習 E-II	62000	世界システム史基礎演習 E	2	2	後期	水・2	新井英永	文化史研究入門B	併用(対面主)	文)A2	非同同期型遠隔授業(ZoomとMoodle の併用)を組み込む可能性があります。
62161	世界システム史講読E-II	62150	世界システム史講読E	2	2	後期	月・2	新井英永	西洋社会思想史入門	対面形式	文)B2	ZoomとMoodleを併用しての演習	

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない学生への対応等
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
歴史学科	62310	世界システム史演習E-I	62300	世界システム史演習E	2	3	後期	木・4	鈴木啓孝	近代日本啓蒙思想研究	対面形式	文)B2	参加できない学生はmoodleに発表資料とコメントをアップロードします。
	62554	課題研究Ⅱ	62554	課題研究Ⅱ	2	3	後期	水・2	鈴木啓孝	近代思想史の諸問題	併用(対面主)	文)A3	遠隔授業(ZoomとMoodleの併用)を組み込む可能性があります。対面授業に参加できない学生は、自身の発表についてはzoomミーティングで行い、他の学生の発表についてはmoodleにアップロードされた発表レジュメを閲覧しコメントシートを提出します。
			62604	課題研究Ⅲ	2	4	前期 後期	火・4 金・4	新井英永 鈴木啓孝	卒業論文に向けて	併用(遠隔主)	—	zoomでの同期型ミーティングを基本としますが、対面授業(ゼミ形式での演習)を組み込む可能性があります。
			69004	卒業論文	8	4	通年		新井英永 鈴木啓孝		—	—	—
	62700	社会学Ⅰ	62700	社会学Ⅰ	2	1	後期	火・3	松浦雄介	現代とはどのような時代か	併用(遠隔主)	—	ZoomおよびMoodleを用いた授業(ただしコロナ等の状況次第で変更もあり得ます)
	22500	社会学Ⅰ (R3入学者)			2	1	後期	火・3	松浦雄介	現代とはどのような時代か	併用(遠隔主)	—	ZoomおよびMoodleを用いた授業(ただしコロナ等の状況次第で変更もあり得ます)

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない学生への対応等
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
文学科	96004	文章作成演習	96004	文章作成演習	2	1	後期	火・3	渡邊直土	文章作成演習	併用(遠隔主)	—	この時間割コードは使用せず、時間割コード96007で登録してください。
	06003	文章作成演習 (R3入学者)			2	1	後期	火・3	渡邊直土	文章作成演習	併用(遠隔主)	—	この時間割コードは使用せず、時間割コード06005で登録してください。
	96005	文章作成演習	96005	文章作成演習	2	1	後期	火・3	松岡浩史	文章作成演習	併用(遠隔主)	—	この時間割コードは使用せず、時間割コード96007で登録してください。
	06004	文章作成演習 (R3入学者)			2	1	後期	火・3	松岡浩史	文章作成演習	併用(遠隔主)	—	この時間割コードは使用せず、時間割コード06005で登録してください。
	96007	文章作成演習	96007	文章作成演習	2	1	後期	火・3	日高愛子	文章作成演習	併用(遠隔主)	—	—
	06005	文章作成演習 (R3入学者)			2	1	後期	火・3	日高愛子	文章作成演習	併用(遠隔主)	—	—
	70020	英語圏文化論	70020	英語圏文化論	2	1	後期	火・2	永尾 悟	ロードとアメリカ文化	遠隔形式	—	この授業はオンライン(ZoomとMoodleの併用)で実施します。
	30020	英語圏文化論 (R3入学者)			2	1	後期	火・2	永尾 悟	ロードとアメリカ文化	遠隔形式	—	この授業はオンライン(ZoomとMoodleの併用)で実施します。
	70030	ドイツ語圏文化論	70030	ドイツ語圏文化論	2	1	後期	火・4	パウアー	ドイツ語圏の社会と文化	対面形式	文)B2	本学のガイドラインに従って3密を徹底的に避けての対面授業として計画しています。但し、感染状況および受講者の人数や状況に応じて、zoomによる参加(ハイブリッド型授業)や遠隔授業への変更も視野に入れています。具体的な実施方法は、初回の授業で決めます。受講希望者はmoodleを確認した上で、初回の授業に出席してください。
	70040	フランス語圏文化論	70040	フランス語圏文化論	2	1	後期	火・4	畑亜弥子・濱田 明 市川雅己	フランス語圏の文化に親しもう	対面形式	文)B3	対面授業に出席できない場合は、担当者によりzoomで同時参加、または動画配信、moodleにより実施します。
	30030	ドイツ語圏・フランス語圏 文化論(R3入学者)			2	1	後期	火・4	畑亜弥子・濱田 明 市川雅己・パウアー	ドイツ語圏・フランス語圏 の文化に親しもう	対面形式	文)B3 文)B2	ドイツ語圏文化論及びフランス語圏文化論に準拠
	70050	比較文化入門	70050	比較文化入門	2	1	後期	木・2	西楨 偉・井上暁子 濱田 明・益 敏郎	比較文学・国際文化学 入門	遠隔形式	—	Zoomによるオンライン授業。Moodleも併用
	30040	比較文学・国際文化学入 門 (R3入学者)			2	1	後期	木・2	西楨 偉・井上暁子 濱田 明・益 敏郎	比較文学・国際文化学 入門	遠隔形式	—	Zoomによるオンライン授業。Moodleも併用
	71461	日本語学基礎演習II	71450	日本語学演習	2	2	後期	月・4	茂木俊伸	日本語調査法(方言研究)	遠隔形式	—	—
71510	日本語学特殊講義I	71500	日本語学特殊講義	2	2	後期	木・2	茂木俊伸	現代日本語の文法	遠隔形式	—	—	

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない学生への対応等
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
文学科	71610	日本文学特殊講義I	71600	日本文学特殊講義	2	2	後期	火・2	坂元昌樹	日本近代文学史論	併用(遠隔主)	—	主として遠隔授業(MoodleとZoomを併用)で実施
	71611	日本文学特殊講義II	71601	日本文学特殊講義	2	2	後期	水・3	日高愛子	日本古典文学史論	併用(遠隔主)	—	主に遠隔授業を行います(MoodleとZoom等を併用)。
	71463	日本語学演習II	71453	日本語学演習	2	3	後期	木・4	茂木俊伸	ことばの意味II	併用(遠隔主)	—	原則としてすべて遠隔授業(MoodleとZoom等の併用)で実施
	71564	日本文学演習III	71553	日本文学演習	2	3	後期	火・4	日高愛子	『檜垣姫集』精読(一)	併用(遠隔主)	—	主に遠隔授業を行います(MoodleとZoom等を併用)。
	71612	日本文学特殊講義III	71602	日本文学特殊講義	2	3	後期	金・2	坂元昌樹	近代日本と翻訳文化	併用(遠隔主)	—	主として遠隔授業(MoodleとZoomを併用)で実施
	74150	課題研究I	74150	課題研究I	2	3	後期	月・5	坂元昌樹・日高愛子 茂木俊伸	課題研究I	併用(遠隔主)	—	原則として遠隔授業(MoodleとZoom等の併用)で実施。対面形式で実施する際には、事前に相談・周知します。
			74250	課題研究III	2	4	後期	月・1	坂元昌樹・日高愛子 茂木俊伸	課題研究III	併用(遠隔主)	教員研究室	原則として遠隔授業(MoodleとZoom等の併用)で実施。対面形式で実施する際には、事前に相談・周知します。
			79000	卒業論文	8	4	通年		坂元昌樹・日高愛子 茂木俊伸		—	—	—
	71250	中国文学史Ⅱ	71250	中国文学史Ⅱ	2	2	後期	木・4	劉 静華	魯迅文学を受け継ぐ同時代文学の歩み	併用(遠隔主)	—	moodleとzoom併用、必要に応じて対面学習も行います。(対面での授業に参加できない学生には別途課題を課するか、または、Zoomの録画映像をMoodleに掲載します)
	71300	中国語学概論	71300	中国語学概論	2	2	後期	木・5	屋敷信晴	原文で学ぶ漢文法基礎	対面形式	文)B2	対面での授業を原則としますが、不可の期間中は遠隔で授業を行います。遠隔授業はMoodleを使用します。対面での欠席者に対しては、Moodleで録音音声の配信を行う予定です。
	71400	中国語作文	71400	中国語作文	2	2	後期	月・2	劉 静華	中国語の構造と文体	併用(遠隔主)	—	moodleとzoom併用、必要に応じて対面学習も行います。(対面での授業に参加できない学生には別途課題を課するか、または、Zoomの録画映像をMoodleに掲載します)
	71662	中国語中国文学演習A2	71651	中国語中国文学演習	2	2	後期	月・5	屋敷信晴	『搜神記』研究(十七)	対面形式	文)A2	対面での授業を原則としますが、不可の期間中は遠隔で授業を行います。遠隔授業はMoodleとZOOMを併用して行います。対面での欠席者に対しては、Moodleで録画動画の配信を行う予定です。

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない学生への対応等
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
文学科	71672	中国語中国文学演習B2	71655	中国語中国文学演習	2	2	後期	木・2	劉 静華	中国同時代文学研究	併用(遠隔主)	—	moodleとzoom併用、必要に応じて対面学習も行います。(対面での授業に参加できない学生には 別途課題を課するか、または、Zoomの録画映像をMoodleに掲載します)
	71682	中国語中国文学演習C2	71656	中国語中国文学演習	2	2	後期	水・2	渡辺直土	時事中国語で読む現代中国2021	併用(対面主)	全)C203	対面授業を実施しつつ、zoomでも同時に配信します。どちらか希望する方で出席してください(詳細はMoodleで案内します)。
	71711	中国語中国文学特殊講義I	71700	中国語中国文学特殊講義	2	2	後期	月・4	渡辺直土	現代中国の政治・社会・外交2021	併用(対面主)	文)A2	対面授業を実施しつつ、zoomでも同時に配信します。どちらか希望する方で出席してください(詳細はMoodleで案内します)。
	71664	中国語中国文学演習A4			2	3	後期	月・5	屋敷信晴	『搜神記』研究(十七)	対面形式	文)A2	対面での授業を原則としますが、不可の期間中は遠隔で授業を行います。遠隔授業はMoodleとZOOMを併用して行います。対面での欠席者に対しては、Moodleで録画動画の配信を行う予定です。
	71674	中国語中国文学演習B4			2	3	後期	木・2	劉 静華	中国同時代文学研究	併用(遠隔主)	—	moodleとzoom併用、必要に応じて対面学習も行います。(対面での授業に参加できない学生には別途課題を課するか、または、Zoomの録画映像をMoodleに掲載します)
	71684	中国語中国文学演習C4			2	3	後期	水・2	渡辺直土	時事中国語で読む現代中国2021	併用(対面主)	全)C203	対面授業を実施しつつ、zoomでも同時に配信します。どちらか希望する方で出席してください(詳細はMoodleで案内します)。
	71712	中国語中国文学特殊講義II			2	3	後期	月・4	渡辺直土	現代中国の政治・社会・外交2021	併用(対面主)	文)A2	対面授業を実施しつつ、zoomでも同時に配信します。どちらか希望する方で出席してください(詳細はMoodleで案内します)。
	74151	課題研究 I	74151	課題研究 I	2	3	後期	火・5	劉 静華・渡辺直土・屋敷信晴	卒業論文の執筆に向けて	対面形式	各教員研究室	対面での欠席者については適宜ZOOMなどでも対応します。
			74251	課題研究III	2	4	後期	月・1	劉 静華・渡辺直土・屋敷信晴	卒業論文指導(2)	対面形式	各教員研究室	対面での欠席者については適宜ZOOMなどでも対応します。
			79001	卒業論文	8	4	通年		劉 静華・渡辺直土・屋敷信晴	卒業論文	—	—	—
71750	欧米言語文学論	71750	欧米言語文学論	2	2	後期	月・4	濱田 明 パウアー	聖書と欧米文学	対面形式	文)B1	対面授業に出席できない場合は、zoom、動画配信、moodle等で対応します。	

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない学生への対応等
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
文学 科	71850	英語学概論Ⅱ	71850	英語学概論Ⅱ	2	2	後期	木・5	松瀬憲司	英語史	対面形式	文)B1	対面授業を基本としますが、対応できない学生がいる場合、遠隔形式(zoom)で行います。
	71900	英文学史Ⅰ	71900	英文学史Ⅰ	2	2	後期	木・4	松岡浩史	批評理論で文学テキストを読む	遠隔形式	—	—
	71950	英文学史Ⅱ	71950	英文学史Ⅱ	3	2	後期	木・4	松岡浩史	批評理論で文学テキストを読む	遠隔形式	—	—
	72410	英語学演習A	72400	英語学演習	2	2	後期	月・5	Kelly Hansen	Japanese-American Writers	遠隔形式	—	遠隔授業(ZoomとMoodleを使用)となります。
	72411	英語学演習B			3	2	後期	月・5	Kelly Hansen	Japanese-American Writers	遠隔形式	—	遠隔授業(ZoomとMoodleを使用)となります。
	72510	米文学演習A	72500	米文学演習	2	2	後期	水・3	永尾 悟	F. Scott Fitzgerald, The Great Gatsby	遠隔形式	—	この授業はオンライン(ZoomとMoodleの併用)で実施します。
	72511	米文学演習B			3	2	後期	水・3	永尾 悟	F. Scott Fitzgerald, The Great Gatsby	遠隔形式	—	この授業はオンライン(ZoomとMoodleの併用)で実施します。
	74152	課題研究Ⅰ	74152	課題研究Ⅰ	2	3	後期	火・4	Kelly Hansen 永尾 悟	卒論準備	遠隔形式	—	Zoomによる遠隔授業
			74252	課題研究Ⅱ	2	4	後期	火・5	Kelly Hansen 永尾 悟	卒論指導	対面形式	文)B3	各指導教員に確認してください。
			79002	卒業論文	8	4	通年		Kelly Hansen 永尾 悟		—	—	—
	72711	独語独文学基礎演習A 2	72701	独語学演習	2	2	後期	木・4	益 敏郎	ドイツ語で読むドイツの今	対面形式	文)B3	教室に来られない人のためにzoomなどによる参加も可能とします。また今後の感染状況や受講者の人数を考慮して、zoomを用いるハイブリッド型授業や遠隔授業に変更する可能性もあります。具体的な実施方法は初回の授業で説明します。
	72763	独語独文学演習A 3	72755	独文学演習	2	2	後期	水・2	益 敏郎	ドイツとロマン主義	対面形式	全)C401	教室に来られない人のためにzoomなどによる参加も可能とします。また今後の感染状況や受講者の人数を考慮して、zoomを用いるハイブリッド型授業や遠隔授業に変更する可能性もあります。具体的な実施方法は初回の授業で説明します。

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない学生への対応等
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
文学科	72764	独語独文学演習A 4			2	3	後期	水・2	益 敏郎	ドイツとロマン主義	対面形式	全)C401	教室に来られない人のためにzoomなどによる参加も可能とします。また今後の感染状況や受講者の人数を考慮して、zoomを用いるハイブリッド型授業や遠隔授業に変更する可能性もあります。具体的な実施方法は初回の授業で説明します。
	73110	ドイツ語圏文化論演習	73100	ドイツ文化論実習I	2	2	後期	木・5	パウアー	現代ドイツ社会の諸相	対面形式	文)メディア演習室1	本授業の内容と目的を鑑みて、本学のガイドラインに従って3密を徹底的に避けての対面授業として計画しています。但し、感染状況および受講者の人数や状況に応じて、zoomによる参加(ハイブリッド型授業)や遠隔授業への変更も視野に入れています。具体的な実施方法は、初回の授業で決めます。本授業のmoodleに掲載しますので、受講希望者はmoodleを確認した上で、初回の授業に出席してください。
	72860	独語独文学特殊講義A	72851	独文学特殊講義	2	2	後期	金・4	井上暁子	ホロコースト文学の多言語性	対面形式	文)A3	
	74153	課題研究I	74153	課題研究I	2	3	通年	月・1	パウアー	独語独文学課題研究I	対面形式	文)メディア演習室1	対面授業、通年隔週開講(本授業の内容と目的を鑑みて、本学のガイドラインに従って3密を徹底的に避けての対面授業として計画しています。但し、感染状況および受講者の人数や状況に応じて、zoomによる参加(ハイブリッド型授業)や遠隔授業への変更も視野に入れています。具体的な実施方法は、初回の授業で決めます。本授業のmoodleに掲載しますので、受講希望者はmoodleを確認した上で、初回の授業に出席してください。)
			74253	課題研究III	2	4	後期	火・1	パウアー	独語独文学課題研究III	対面形式	教員研究室	本授業の内容と目的を鑑みて、本学のガイドラインに従って3密を徹底的に避けての対面授業として計画しています。但し、感染状況および受講者の人数や状況に応じて、zoomによる参加(ハイブリッド型授業)や遠隔授業への変更も視野に入れています。具体的な実施方法は、初回の授業で決めます。本授業のmoodleに掲載しますので、受講希望者はmoodleを確認した上で、初回の授業に出席してください。
			79003	卒業論文	8	4	通年		パウアー	独語独文学卒業論文	—	—	—

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない学生への対応等
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
文学科	72210	仏語仏文学基礎演習 C	72200	仏語学概論	2	2	後期	水・2	市川雅己	疑問点を調べてみよう	対面形式	全)C302	遠隔受講希望者はmoodle等で対応する。
	72311	仏語仏文学基礎演習 A2	72301	仏語学基礎演習	2	2	後期	火・2	ミシェル・サガズ	Expression intermédiaire (II)	遠隔形式	—	—
	72361	仏語仏文学基礎演習 B2	72351	仏文学基礎演習	2	2	後期	水・3	畑亜弥子	フランス現代演劇を読む	併用(対面主)	文)B3	対面授業と遠隔授業を併用します。
	72961	仏語仏文学演習 A2	72902	仏語学演習	2	3	後期	火・4	ミシェル・サガズ	Expression avancée (II)	遠隔形式	—	—
	72913	仏語仏文学演習 C2	72909	仏語学演習	2	3	後期	木・5	市川雅己	和文仏訳の基礎 (II)	対面形式	全)C302	遠隔受講希望者にはmoodle等で対応。
	72911	仏語仏文学演習 B2	72952	仏文学演習	2	3	後期	月・3	濱田 明	時事フランス語を読む	対面形式	文)B3	事情により、対面授業に出席できない場合は、zoomで参加して下さい。
	74154	課題研究 I	74154	課題研究 I	2	3	通年 隔週	火・3	濱田 明・市川雅己・サガズ・畑亜弥子	仏語仏文学課題研究 (I)	対面形式	全)C206 → 全)D202 (10/26～)	対面授業、グループ学習。濱田の担当回(初回、2回目)は対面授業を予定していますが、対面授業に出席できない学生がいる場合は、zoomで遠隔授業を実施します。市川の担当回は(3、4回目)は対面授業を基本とし、遠隔受講希望者にはmoodle等で対応。
			74254	課題研究 III	2	4	後期	月・1	濱田 明・サガズ・畑亜弥子・市川雅己	仏語仏文学卒業論文指導 (II)	対面形式	各教員研究室	個別対応
			79004	卒業論文	8	4	通年		濱田 明・サガズ・畑亜弥子・市川雅己	仏語仏文学卒業論文	—	—	—
			73950	比較文化 IC(～H30)	2	3	後期	月・3	濱田 明	時事フランス語を読む	対面形式	文)B3	事情により、対面授業に出席できない場合は、zoomで参加して下さい。
			73950	比較文化IC	2	2	後期	月・3	濱田 明	時事フランス語を読む	対面形式	文)B3	事情により、対面授業に出席できない場合は、zoomで参加して下さい。
	73511	比較文学基礎演習 II	73500	比較文学基礎演習	2	2	後期	水・2	西槇 偉 井上暁子	比較文学基礎演習	併用(対面主)	文)A1	遠隔主となる可能性もあります。
	73400	比較文学概論 II	73400	比較文学概論 II	2	2	後期	木・4	松岡浩史	批評理論で文学テクストを読む	遠隔形式	—	—
	73761	比較文学演習 II	73750	比較文学演習	2	3	後期	月・5	西槇 偉	三国志をめぐる比較文学研究	併用(対面主)	文)B3	遠隔主となる可能性もあります。
	74205	課題研究 II	74205	課題研究 II	2	3	後期	水・2	西槇 偉 井上暁子	比較文学基礎演習	併用(対面主)	文)A1	遠隔主となる可能性もあります。
		74255	課題研究 III	2	4	通年	水・3	西槇 偉・朴 美子・松岡浩史・井上暁子	課題研究 III	併用(遠隔主)	—	—	

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない学生への対応等
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
文学科			79005	卒業論文	8	4	通年		西槇 偉・朴 美子・ 松岡浩史・井上暁子		—	—	—
			73600	言語の資料と分析(～ H30)	2	2	後期	月・5	児玉 望	文字と音声のデジタル化	併用(遠隔主)	—	遠隔での参加が困難な履修者はパソコン実習室で対面授業を実施します。
			73650	言語学演習(～H30)	2	2	後期	月・2	山部順治	文法資料の収集と分析	対面形式	文B3	対面形式で行います。対面授業に参加できない人には、授業を配信するほか、授業毎回と期末において追加的な提出課題を設けます。
			73350	言語学概論I(～H30)	2	3	後期	金・2	山部順治	言語学入門	併用(遠隔主)	—	第15回のみ対面形式。その日に筆記試験と講義を行う。
			74256	課題研究Ⅲ(～H30)	2	4	後期	水・1	児玉 望	卒論指導	対面形式	文)A3	個別対応

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない学生への対応等
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
コミュニケーション情報学科	96006	文章作成演習	96006	文章作成演習I	2	1	後期	火・4	越地真一郎	論理的な思考に基づき、相手に「伝わる」文章を書く	対面形式	文)A3	個別対応(事前に文学部教務担当に要連絡)
	06006	文章作成演習(R3入学者)			2	1	後期	火・4	越地真一郎	論理的な思考に基づき、相手に「伝わる」文章を書く	対面形式	文)A3	個別対応(事前に文学部教務担当に要連絡)
	80010	コミュニケーション論	80010	コミュニケーション論	2	1	後期	火・3	平野順也	コミュニケーション理論	遠隔形式	—	—
	40010	コミュニケーション論(R3入学者)			2	1	後期	火・3	平野順也	コミュニケーション理論	遠隔形式	—	—
	80030	専門基礎英語II	80030	専門基礎英語II	2	1	後期	金・3	折田 充・平野順也 松本知子	英語の学び方、しくみ、日本語・英語のコミュニケーションを追求する	遠隔形式	—	—
	40030	専門基礎英語II(R3入学者)			2	1	後期	金・3	折田 充・平野順也 松本知子	英語の学び方、しくみ、日本語・英語のコミュニケーションを追求する	遠隔形式	—	—
	80040	現代文化資源学入門			2	1	後期	火・2	現代文化資源学 コース教員全員	地域とネットの文化資源	遠隔形式	—	—
	40040	現代文化資源学入門(R3入学者)			2	1	後期	火・2	現代文化資源学 コース教員全員	地域とネットの文化資源	遠隔形式	—	—
	81050	メディア論	81050	メディア論	2	2	後期	水・3	水元豊文	メディアを理解しよう	遠隔形式	—	遠隔授業を行う(Moodleを活用)
	81100	情報社会論	81100	情報社会論	2	2	後期	火・2	江川良裕	インターネット以降の情報社会を探検する	遠隔形式	—	—
	81300	異文化コミュニケーション論実習	81300	異文化コミュニケーション論実習	4	2	通年	木・5	齋藤 靖 Ian Isemonger Terry Laskowski	Studying English abroad to enhance proficiency and intercultural communication skills.	併用(対面主)	文)B3	英語のテキストや教材を使って、直接英語でレッスンをを行います。ただし、COVID-19の状況が悪化した場合、Zoomでクラスを実施できます。詳細については、Moodleのコースの説明を確認してください。それは遅くとも最初のクラスの1週間前に更新されます。
	81451	コミュニケーション情報学演習	81451	コミュニケーション情報学演習	2	2	後期	木・4	竹内 裕	コミュニケーションの意義と課題を考察する	遠隔形式	—	—
	81452	コミュニケーション情報学演習	81452	コミュニケーション情報学演習	2	2	後期	水・1	西川里織	質的インタビューを分析する	遠隔形式	—	当面オンライン授業となります。履修登録後、授業についての指示を確認して下さい。
	81360	キャリアデザイン実習B	81360	キャリアデザイン実習B	2	3	後期	金・4	水元豊文	自分のキャリアを設計する	遠隔形式	—	遠隔授業を行う(Moodleを活用)
81600	コミュニケーション情報学特殊講義B	81600	コミュニケーション情報学特殊講義B	2	3	後期	水3-4 (隔週)	石原明子	水俣地域フィールドワーク / 対立・葛藤解決コミュニケーションワーク	併用(遠隔主)	—	—	

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない学生への対応等
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
コミュニケーション情報学科	81601	コミュニケーション情報学 特殊講義B	81601	コミュニケーション情報学 特殊講義B	2	3	後期	月・4	江川良裕	経営戦略の理論とケース	併用(遠隔主)	—	ZoomおよびMoodleを使用した同期型の授業です。Zoomへのアクセス方法はMoodle上に掲載しています。時間割にしたがって授業に参加してください。
	81750	スピーチ・コミュニケーション	81750	スピーチ・コミュニケーション	2	3	後期	木・4	片山圭巳	コミュニケーションのための英語音声学	遠隔形式	—	—
	81950	メディア英語研究	81950	メディア英語研究	2	3	後期	火・3	井原 健	多様な時事トピックを英字新聞で読む	併用(遠隔主)	文)メディア演習室1	e-ラーニング、遠隔授業
	82050	課題研究II (コミュニケーション情報学コース)	82050	課題研究II	2	3	後期	水・2	コミュニケーション情報学コース教員全員	卒業研究に向けた研究計画を確実なものにする	併用(対面主)	各教員研究室等	個別対応
			82150	課題研究IV	2	4	後期	月・6	コミュニケーション情報学コース教員全員	卒業研究の実務を推進する	併用(対面主)	各教員研究室等	個別対応
			89000	卒業論文	8	4	通年		コミュニケーション情報学コース教員全員	卒業論文を作成する	—	—	—
	83150	言語調査法実習B			2	2	後期	月・2	山部順治	文法資料の収集と分析	対面形式	文B3	対面形式で行います。対面授業に参加できない人には、授業を配信するほか、授業毎回と期末において追加的な提出課題を設けます。
	83300	言語情報技術演習			2	2	後期	月・5	児玉 望	文字と音声のデジタル化	併用(遠隔主)	—	遠隔での参加が困難な履修者はパソコン実習室で対面授業を実施します。
	83500	記憶遺産論			2	2	後期	金・4	慶田勝彦	「イシの物語」を読む	遠隔形式	—	—
	83250	現代文化資源学実習B			2	3	後期	木・2	鈴木寛之 日高利泰	現代文化資源収集の方法と実践2	併用(遠隔主)	—	フィールドワークの要素を含むため一部対面授業で実施します。対面授業に参加できない人にはZoomで対応します。
	83350	現代言語文化資源論			2	2	後期	金・2	山部順治	言語学入門	併用(遠隔主)	—	第15回のみ対面形式。その日に筆記試験と講義を行う。
	83400	現代芸術文化論			2	3	後期	木・5	日高利泰	メディア芸術の研究・批評	遠隔形式	—	—
	83600	現代文化資源学特殊講義B			2	3	後期	火・4	持田修一	マンガコンテンツの可能性	併用(遠隔主)	—	ZoomとMoodleの併用です。
	82051	課題研究II (現代文化資源学コース)			2	3	後期	水・2	現代文化資源学コース教員全員	卒業研究に向けた研究計画を確定させる	対面形式	各教員研究室等	個別対応

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない学生への対応等
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
学部共通科目	96041	実践英語(TOEIC)	96041	実践英語(TOEIC)	2	2	後期	月・4	平野順也・折田 充 松本知子	TOEIC対策	遠隔形式	—	—
	96140	情報処理	96050	情報処理A(～H30入)	2	2	後期	水・2	塚本光夫	情報処理の知識・技能と 応用力に関する学習	遠隔形式	—	—
	96120	ジェンダー入門	96120	ジェンダー入門	2	2	後期	木・2	谷口絹枝	ジェンダー入門	対面形式	文)B1	資料と授業音声とMoodleに掲載しま す
	96135	コリア語b	96135	コリア語b (H30入～)	2	2	後期	月・3	朴 美子	コリア語b	遠隔形式	—	ZoomとMoodleを併用した遠隔授業 で、ZoomとMoodleを隔週で行いま す。
学芸員資格関連科目	98010	博物館経営論	98010	博物館経営論	2	1	後期	火・5	岩崎竹彦	博物館の管理・運営	遠隔形式	—	—
	98020	博物館資料保存論	98020	博物館資料保存論	2	2	後期	木・1	岩崎竹彦	博物館資料の保存と活 用	遠隔形式	—	—
	98060	博物館実習Ⅰ	98060	博物館実習Ⅰ	1	1	通年	集中	岩崎竹彦	見学実習	遠隔形式	—	—
	98070	博物館実習Ⅱ	98070	博物館実習Ⅱ	1	2	後期	集中	岩崎竹彦	学内実務実習	併用(遠隔主)	—	「文化財の取扱及び梱包実習」のみ 対面で行い、それ以外は遠隔 (Moodleを用いたオンデマンド方式) で行います。遠隔授業は1月中旬か ら下旬にかけての時期にスタートし、 2月中旬から下旬の頃に予定してい る「文化財の取扱及び梱包実習」を もって終了します。
	98071	博物館実習Ⅱ	98071	博物館実習Ⅱ	1	2	後期	集中	岩崎竹彦	学内実務実習	併用(遠隔主)	—	「文化財の取扱及び梱包実習」のみ 対面で行い、それ以外は遠隔 (Moodleを用いたオンデマンド方式) で行います。遠隔授業は1月中旬か ら下旬にかけての時期にスタートし、 2月中旬から下旬の頃に予定してい る「文化財の取扱及び梱包実習」を もって終了します。
	98080	博物館実習Ⅲ	98080	博物館実習Ⅲ	1	3	通年	集中	岩崎竹彦	館園実習	併用(対面主)	各館園	事前・事後指導は遠隔で行います (Moodleによるオンデマンド方式)。 それ以外は各自が受講する館園の 指示に指示にしたがってください。

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない学生への対応等
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
公認心理師資格関連科目	99050	公認心理師の職責			2	1	後期	水・6	放送大学科目 単位互換	公認心理師の職責	遠隔形式	—	—
	99160	司法・犯罪心理学			2	1	後期	水・5	オムニバス	司法・犯罪心理学	対面形式	文)B1	個別対応
	99070	学習・言語心理学			2	2	後期	水・6	放送大学科目 単位互換	学習・言語心理学	遠隔形式	—	—
	99130	健康・医療心理学			2	2	後期	木・5	西川里織	医療の中での心理学	対面形式	文)A2	個別対応
	99140	福祉心理学			2	2	後期	集中	永田 麗	福祉心理学	対面形式	文)A2	
	99150	教育・学校心理学			2	2	後期	金・3	高崎文子	教育・学校心理学	遠隔形式	—	—
	99170	産業・組織心理学			2	2	後期	水・3	八ッ塚一郎	産業・組織心理学	遠隔形式	—	—
	99181	人体の構造と機能及び疾病			2	2	後期	金・3	中西・加藤・三浦・山 縣・魏・光山・西谷・ 増田・諸石・坂本	現代社会と病気	遠隔形式	—	—

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない学生への対応等
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
教職 関 連 科 目			97060	独会話 (～H30)	4	2	通年	木・4	パウアー 益 敏郎	Fertigkeit Sprechen	対面形式	文)メディア演習室1	個別対応
			97510	独語科教育法Ⅱ (～H30)	2	3	後期	水・1	パウアー	独語科教育法Ⅱ	対面形式	教員研究室	個別対応
			97090	仏会話Ⅱ (～H30)	2	3	後期	火・4	ミシェル・サガズ	Expression avancée (II)	遠隔形式	—	—
			97110	仏作文Ⅱ (～H30)	2	3	後期	木・5	市川雅己	和文仏訳の基礎 (II)	対面形式	全)C302	対面授業。遠隔受講希望者は moodle等で対応。
			97550	仏語科教育法Ⅱ (～H30)	2	3	後期	火・1	濱田 明	フランス語初級文法 (II)	対面形式	文)B2	事情により、対面授業に出席できな い場合は、zoomで参加して下さい。
	97770	中等国語科教育Ⅲ (R2～)			2	2	後期	金・4	北川雅浩	中等国語科教育Ⅲ	併用(遠隔主)	—	遠隔授業(zoom)
	97641	英語科教育Ⅱ			2	2	後期	金・3	岡崎伸一	英語教授法と英語科教 育	遠隔形式	—	
	97721	教育学概論	97720	教育学概論Ⅰ	2	2	後期	金・5	今井伸和	教育の理念並びに教育 に関する歴史及び思想	遠隔形式	—	—
	97722	教育学概論 (R2～)			2	1	後期	金・5	今井伸和	教育の理念並びに教育 に関する歴史及び思想	遠隔形式	—	—
	97582	教職入門 (H31)	97581	教職入門 (H29・H30)	2	3	後期	火・5	赤星晋作	教職概論	遠隔形式	—	新型コロナウイルス感染症の状況に よっては、途中で対面授業に変更し ます。
	97583	教職入門 (R2～)			2	1	後期	火・5	赤星晋作	教職概論	遠隔形式	—	新型コロナウイルス感染症の状況に よっては、途中で対面授業に変更し ます。
	97731	教育の制度と社会	97730	教育学概論Ⅱ	2	2	後期	水・1	波多江俊介	教育の制度と社会	遠隔形式	—	—
			97600	教育課程基礎論	2	2	後期	金・3	石村秀登	教育課程基礎論	対面形式	文)B2	個別相談
	97601	教育課程論			1	2	後期	金・3	石村秀登	教育課程論	対面形式	文)B2	個別相談
			97660	生徒指導の心理学(幼児・ 児童を含む)(～H29)	2	2	後期	金・5	疋田真紀	生徒指導の理論と方法	遠隔形式	—	—
	97662	生徒指導の理論と方法 (H31～)	97661	生徒指導の理論と方法 (H30)	2	2	後期	金・5	疋田真紀	生徒指導の理論と方法	遠隔形式	—	—
	97671	教育相談 (H31～)	97670	教育相談	2	3	後期	木・1	高岸幸弘	教育相談	遠隔形式	—	—
	97750	特別支援教育原理			1	3	4T	金・1	千川隆、古田弘子、 菊池哲平、藤原志 帆、本吉大介	特別の支援を必要とする 幼児、児童及び生徒に 対する理解	遠隔形式	—	Moodleが中心ですが、必要に応じて Zoomを使用します。

	平成31年度以降入学者用		平成30年度以前入学者用		単位	聴講 学年	学期	曜日	担当教員	講義題目	授業の実施方法	教室	来学できない学生への対応等
	時間割 コード	科目名	時間割 コード	科目名									
教職 関 連 科 目			97680	事前・事後指導	1	4	通年		多田光宏	事前・事後指導	対面形式	別途連絡	—
			97690	中等教育実習 I	2	4	通年		多田光宏	教育実習 I (中免のみ)	対面形式	—	—
			97700	中等教育実習 II	2	4	通年		多田光宏	教育実習 II (中免、高免)	対面形式	—	—
			97710	教職実践演習	2	4	後期	水・4	井上裕子	教職実践演習	対面形式	文)A3	個別対応